

Tamachi Journal

田町新聞
IN PRINT

田町で、ひと涼み。



2026
Summer

Tamachi Journal

EVENT CALENDAR in Tamachi

7月

水辺の映画館
7月20日(月・祝)
19:00~20:30頃
参加無料 予約不要
※悪天候の場合は7月21日(火)に延期

都立お台場海浜公園
マリンハウス前
お台場海浜公園の夜の水辺で映画を楽しむ「水辺の映画館」が今年も開催。芝浦港南エリアの子どものための「水辺でやってみよう」というアイデアから生まれ、今回で4回目となる。上映作品は、セリフのない幻想的なアニメーション映画『Flow』。昼は「お台場ブラージュ」*で海を楽しみ、夜は海辺で映画を観る。夏のお台場らしい、特別な時間を過ごせそう。



撮影：MARIKO YAMAGUCHI
*お台場ブラージュの詳細はこちら



三田マルシェ
7月25日(土)
11:00~17:00
田町タワー北側広場・1階館内通路
田町タワーモールで定期開催中の「三田マルシェ」。今回は屋内・屋外の両方を使って、ワークショップを中心としたハンドメイドマルシェを開催。射的、輪投げ、くじ引きなどのお祭り屋台も並び、子ども連れでも楽しめる。さらに、地域の方による防犯を学べるカードゲームや書道の無料体験、バルシステムの野菜販売なども予定。夏休みの週末、親子でふらっと立ち寄るのにぴったりの一日だ。



芝の家(港区芝3-26-8)とその周辺
芝3丁目の地域の居場所「芝の家」が18周年を迎える記念イベント。思い出展示、道に落書き、けん玉&ペーゴマ、消しゴムはんこ、音楽、駄菓子&ラムネ、フリマなど、まちのお祭りらしい企画がいろいろ。子どもも大人も、ふらっと立ち寄って楽しめる一日になりそう。詳細や雨天時の情報はWebやSNSをチェック。

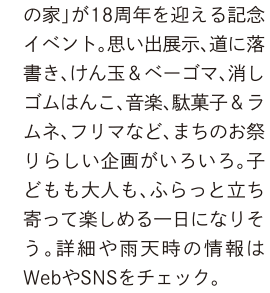
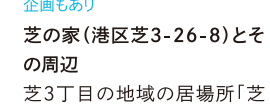


9月 10月

田町屋上シネマ
9月12日(土)
17:30オープン/19:00スタート
入場無料 要事前予約
※11日(金)はビル入居者限定
新田ビル 屋上
5月に開催予定だった「田町屋上シネマ」が、悪天候による延期を経て9月に開催。JR田町駅南「新田ビル」の屋上で、都心の夜風を感じながら映画を楽しめる人気イベント。地上を少し離れて、名作映画を味わう特別な夜を楽しもう。



芝の家
いろはにほへつと芝まつり
10月18日(日) 12:00~15:00
事前申込み不要
※飲食物は有料、材料費がかかる企画もあり
芝の家(港区芝3-26-8)とその周辺



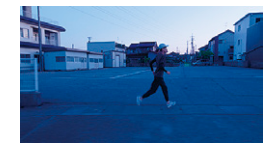
SHOW-CASE PROJECT
Extra-3 富井大裕(仮)
10月5日(月)~12月18日(金)
11:00~18:00
土日・祝日休館 入場無料
※休館日はWebサイトを要確認
慶應義塾大学アート・センター(三田キャンパス南別館1Fアート・スペース)
既製品を用い、独自の眼差しでそこに新たな側面を見出す作品で知られている富井大裕との、3年間にわたる展示プロジェクトの3年目。既製品と石膏作品の対置を果たした1回目、旧作も含めた定規を用いた作品を展開した2回目を踏まえ、新しい「出来事」に挑戦する3回目の展示にご期待ください。



前回展「SHOW-CASE PROJECT Extra-2 富井大裕 接点の都合」展示風景 ©柳場大



KeMCo現代アート展
津田道子個展(仮)
10月28日(水)~12月24日(木)
11:00~18:00 入場無料
※休館日はWebサイトを要確認
慶應義塾ミュージアム・コモンズ(三田キャンパス東別館)
KeMCoでは、同時代のクリエイションとの接続を視野に入れた現代アートの展覧会シリーズを2022年より開催しています。第3回は、身体や映像を通して、世界を認識する方法を独自に探究してきた美術家・津田道子氏を迎えます。近年、氏が展開するレクチャー・パフォーマンスのようなランニングイベント「and run」とも連動しながら、新たな協働のかたちをひらきます。ぜひご期待ください。



【参考作品】『so far, not far』よりスチル画像 2023



地域のコミュニティからのお知らせ たまちの掲示板

芝浦アイランド自治会 栗山さん(美化防犯委員長)より

今回は8月2日(日)9時~ぜひご参加ください！



※状況により、内容や中止の可能性もありますので、事前に自治会Webのご確認を。

芝浦三・四丁目町会では、防犯パトロールも実施中
7月15日(水)、22日(水)
8月12日(水)、26日(水)
9月9日(水)、30日(水)
10月14日(水)、28日(水)



芝浦アイランド自治会では、偶数月の第一日曜日に「クリーンコミュニティ」を開催しています。朝10時から8月のみ9時スタート。プラタナス公園に集合し、みんなで地域の清掃活動を行っています。事前申し込みは不要で、どなたでもお気軽に参加できます。
またこのたび、日頃からの防犯パトロールおよび地域安全運動への貢献が認められ、三田警察署および三田防犯協会より「防犯功労表彰(団体賞)」を受賞しました。6月30日(火)には三田警察署にて表彰式も開催。住民のみならず一人ひとりの意識と活動が、地域の安全・安心につながっています。
10月18日(日)11時~16時には、自治会主催の「鳥祭り」を開催予定。ステージパフオーマンスや地域の飲食店が出店する屋台など、毎年大盛り上がるイベント。
今年もぜひお楽しみに！



田町新聞
IN PRINT

Tamachi Journal
田町新聞 in Print
No.14(2026年7月号)

Published by: Spool Inc.
Editor in Chief: Akihito Funabashi
Design: Nakada Design
Location: SHIBAURA HOUSE, Tokyo

ご協賛のお願い
田町新聞タブロイド判は、地域の協賛企業・団体の皆さまのご支援により発行を実現しています。この活動を今後も継続し、より多くの方々に田町の魅力を届けていくため、現在ご協賛いただける企業・団体さまを募集しております。田町とともに盛り上げる仲間として、ぜひご支援・ご協力を賜われましたら幸いです。 お問い合わせはこちら info@tamatchi.com

田町の最新情報は
こちら



田町で、ひと涼み。

2階の交流の間は美しい畳敷きの空間。一度ここで大の字になって寝てみたい(笑)



この都心で、ここまで木を感じられる場所は案外少ないかもしれない



1階の喫茶室はアットホームな雰囲気



館内の穏やかな空気そのま
まに、あたたかく迎えてく
るスタッフのみなさん

港区芝浦 1-11-15
10:00～21:00 (最終入館 20:30)、
喫茶室「紫陽花庵」：10:30～18:00 (L.O.17:45)
年末年始、臨時休館日あり
入館無料

港区立伝統文化交流館

床の軋み、畳の香り

伝統建築で夏のひと涼み

芝浦1丁目にある「港区立伝統文化交流館」は、昭和11年に建てられた旧協働会館を保存・改修した施設。かつて芝浦花柳界の見番として使われていた木造建築で、館内には、歩くたびに床が少し軋むような、どこか懐かしい空気が残っている。

入館は無料で、土日ともオープン。1階では展示室を自由に見学でき、喫茶室「紫陽花庵」ではコーヒーや冷たい飲み物、スムージー、今川焼などでひと休みできる。夏にはメガアイスコーヒーやメガアイスカフェラテも登場するそう。

ぜひ訪れたいのが、2階の「交流の間」。約100畳の畳敷きという圧巻のスペースで、12時から14時までは地域開放されている。お弁当の持ち込みもOK。近くで働く人が昼休みに使ったり、コーヒーを飲み立ち寄りしているそう。7月中旬から8月中旬ごろまでは、「夏の風情」をテーマにした館内ディスプレイも予定。涼しい館内で、日本の夏らしい飾りを楽しめる。

8月22日(土)には、伝統工芸教室「江戸文字提灯」も開催予定。夏休みの自由研究や工作にもぴったりの内容で、小学校4年生以上が対象。親子で体験してみるのもよさそう。

少し文化に触れて、喫茶室で冷たいものを飲む。港区立伝統文化交流館は、そんな「田町の夏の寄り道」にぴったり。観光気分、知り合いや友人を連れていくのもおすすめだ。

田町で、ひと涼み。



ここ4Fに
宿泊できるよ

M2Fには
印刷体験スペース
NOT GUTTERもあるよ

今年の夏も暑そうだ。無理して遠くへ出かけなくても、田町にはひと息つける場所がある。涼しい室内で休んだり、お茶を飲んだり、少し文化に触れたり。ご近所で気軽に立ち寄れる、夏の避暑スポットを紹介します。

SHIBAURA HOUSE

見慣れたガラスの建物へ

今年の夏は入ってみよう

SHIBAURA HOUSEができてから、もう15年ほど経つ。ガラス張りの外観はすっかりまちの風景になっていて、前を通ったことがある人は多いはず。けれど、なんかおしゃれそう。でも、何をする場所なのかはよく知らない。そんな距離感のまま、実はまだ中に入ったことがない人も意外といえるみたい。

設計を手がけたのは、世界的建築家の妹島和世さん。建築界のノーベル賞ともいわれるプリツカー賞を受賞したSANAAの共同代表で、金沢21世紀美術館など国内外の名建築を手がけてきた方だ。そんな建物が芝浦にある。

中に入ってみると、光がたっぷり差し込む、とても気持ちのいい空間。海外から建物を見学に訪れる人も多い。少し前からはカフェでモーニングが始まり、朝の時間に立ち寄り楽しむ人も増えた。

芝浦のまんなかで、涼みながら少し気分を変えられるこの場所について、あらためてスタッフの佐脇さんに教えてもらいました。

港区芝浦 3-15-4
フリースペース 平日 8:30～16:00

利用無料

*スペースレンタルの都合で休館する場合があります



個性豊かでフレンドリーなスタッフが、温かく出迎えてくれる

芝の家

冷たい麦茶と、井戸端会議

まちの縁側で夏のひと涼み

芝3丁目にある「芝の家」は、子どもから大人まで、誰でもふらっと立ち寄れる地域の居場所。港区芝地区総合支所と慶應義塾大学が協働で育ててきた、まちの交流拠点だ。

通常のオープンは火～金曜が11時から16時、土曜が12時から17時。室内には冷たい麦茶などが用意されていて、暑い日に少し腰を下ろすにはありがたい場所だ。お弁当の持ち込みもOKなので、近くで働く人が昼休みに立ち寄ることもあるそう。

初めて一人で入るにはちょっと勇気が……。そんな人は、コーヒーの日やアロマハンドマッサージ、昔遊び、音楽の活動など、イベントをきっかけにのぞいてみるのもよさそう。予約なしで参加できるものも多い。

近所の人々がふらっと来て話しているの、おいしい店のこと、新しくできた店のこと、まちのちょっとした変化など、生の情報が自然に入ってくるのも芝の家の魅力。田町に引っ越してきてまだ日が浅い人にも、いい入口になりそうだ。

このあたりは都心にありながら、少しノスタルジックな空気も残るエリア。暑い日は、芝の家でお茶を飲みながら、まちの井戸端会議に耳を傾けてみる。そんな夏のひと涼みもいい。



お茶を飲んだり、話したり。初めてでも
少しずつなじめそうな空気がある



芝の家の加藤さん。訪れる人の話をやさしく受け止めながら、まちのつながりをゆるやかにつづけている



芝3丁目の路地にある「芝の家」。都心の真ん中に、ふっと時間がゆるむような佇まい

港区芝 3-26-8
火～金 11:00～16:00、土 12:00～17:00
日・月・祝日休み
利用無料

月曜の夜は「月のキッチン」も開催中！

SHIBAURA HOUSEでは、子ども食堂「月のキッチン」も開催している。食事は予約制で、誰でも参加OK。子どもたちはキッズコーナーで遊んだり、工作をしたり、思い思いに過ごしている。ガラス張りの開放的な空間に、年齢を超えて子どもたちが自然に交わる、まちの食卓のような時間が生まれている。



Q. 誰でも、入れるの？

A. はい、どなたでも大丈夫です。

1Fと2Fはフリースペースとして開放しているの、近所の方も、親子連れの方も、気軽に立ち寄っていただけます。

Q. 何時から使えるの？

A. フリースペースは8:30～16:00です。

2Fは14:00までご利用いただけます。1Fはカフェを併設しているので、暑い日の外出途中にも使いやすいと思います。

Q. カフェで何か買わないとダメ？

A. 買わなくても大丈夫です。

カフェをご利用いただかなくても、休憩や読書、ちょっとした作業などに使っていただけます。

Q. どんなふうにするのがおすすめ？

A. まずは、ふらっと立ち寄ってみてください。

淹れたてのコーヒーを飲んだり、ぼーっとしたり、同僚やママ友とのおしゃべりなど、公園で過ごすように、思い思いの時間をお過ごしください。

Q. どうして無料なの？

A. 地域に開かれた場所として運営しているからです。

SHIBAURA HOUSEは、芝浦で長く製菓業を営んできた会社が、2011年に社屋を建て替え、みんなが使える場所として開いています。

Q. guest room ってなに？

A. 宿泊できるスペースです。

2025年の秋に、ドミトリースタイルの宿泊スペースが誕生しました。街やコミュニティとのつながりを感じてもらうことを目的としています。ホテルとは少し違う、特別な体験をしたい方へおすすめです。

Q. 子どもと一緒に大丈夫？

A. はい、親子でのご利用も歓迎しています。

キッズスペースもあって、小さいお子さんがごろんとできたり、絵本やお絵描きなど遊べるグッズも用意しています。

教えて！佐脇さん！

SHIBAURA HOUSE
Q&A





まるごと贅沢マンゴー
4,950円



とびきり宇治金時
1,760円



ごろっと贅沢もも
2,750円



プリンアラモード
2,420円

昼下りのカウンターで、 本気のかき氷はじまる。

夏といえば、かき氷も欠かせない。田町タワー 1Fの「銭場精肉店 田町」では、今年初めての取り組みとして、14:00～16:30 限定でかき氷の提供をスタートした。

氷は富士山の雪溶け氷を使い、ふわふわで口溶けなめらかに。ソースや練乳も自家製で、味づくりにへのこだわりがしっかり生かされている。メニューは「まるごと贅沢マンゴー」「ごろっと贅沢もも」「とびきり宇治金時」「プリンアラモード」など。なかでも完熟宮崎マンゴーを使った一杯は、税込4,950円というかなり豪華な内容。

昼下りのカウンターで、まさかの本気かき氷。暑い日にちょっと涼みに寄ってみたい新展開だ。



「暑い夏の昼下がりにぜひ」
とスタッフの高田さん

銭場精肉店 田町
港区芝 5-33-11 田町タワー 1F
かき氷提供:14:00～16:30 (L.O.16:00)
不定休あり

ミタマチテラスに新店オープン サラダとコーヒーで普段づかいしやすく

以前Web版でも紹介した「ミタマチテラス」。これまではオフィスビルの印象が強く、地元の人には「自分にはあまり関係ない場所」と感じていた人もいるかもしれない。でもこの春から1階に新しいお店がオープンし、少しずつ普段づかいできる場所へと変わってきている。

4月16日にオープンしたのは、テイクアウトスタイルのカスタムサラダ専門店「CRISP SALAD WORKS」。アプリで事前注文でき、ランチタイムもサッと受け取れるのがありがたい。さらに6月17日には「タリーズコーヒー」もオープン。田町新聞的には、タリーズが田町に戻ってきた感じがあってちょっと感慨深い。

周辺には緑のあるスペースやベンチもあり、テイクアウトして外で過ごしたり、仕事や買い物帰りにひと息ついたりするのもよさそう。今後は2階にも店舗がオープン予定。田町の新しい寄り道スポットとして、これからの変化にも注目だ。



ミタマチテラス
港区芝 5-34-2
CRISP SALAD WORKS ミタマチテラス店
平日 11:00～21:00 / 土・日・祝休み
タリーズコーヒー ミタマチテラス店
平日 7:00～19:00 / 土・日休み

え、今どき豆腐屋さん？ 芝浦にできた、まちの新しい一軒

2026年5月、三田警察署の先、品川寄りの少し奥まった場所に「Tofuya TAKAHASHI Shibaura Café」がオープン。都心で、この時代に、新しく豆腐屋さんができるってちょっと珍しい。しかも店に立つのは、イタリア出身のマウロさん。アパレル、うどん、寿司などを経て、日本の大豆文化に惹かれ、豆腐の世界へたどり着いたという経歴も面白い。

豆腐は、茨城県八千代町で1958年から続く「とうふやかはし」で作られ、週2回ほど芝浦へ届く。大豆と水にがりでできるシンプルな食べ物だからこそ、素材と技術の差が出る。店内では豆乳ドリンクやスムージー、おからドーナツも販売。商品は小麦・卵・乳製品不使用で、ヴィーガンの人や、体にやさしいものを選びたい人にも楽しみやすい。近所に豆腐屋さんがあるまちって、なんかい。マウロさんにおすすめを聞きながら、今日の豆腐を選んでみては。



肉厚の油揚げを使った、
いなり寿司の販売もスタート！



Tofuya TAKAHASHI Shibaura Café
港区芝浦 4-2-23
11:00～18:00 / 日・月休み

港区立三田図書館

静かな館内で、本とひと休み 図書館で夏の避暑時間

まちの中で、涼しく快適に過ごせる場所の代表格といえば、やっぱり図書館。なかでも札の辻スクエアの4～6階に入る「港区立三田図書館」は、まだ新しく、明るく、広々としていて、夏のひと涼みにぴったりの場所だ。同じ建物にはスーパーなどもあり、買い物ついでに立ち寄れる便利さもうれしい。

座席は一部を除いて指定席制で、館内端末やインターネットから予約できる。本を読んだり、調べものをしたり、少し集中したいときにも使いやすい。まちの喧騒を離れて、静かに過ごせるのも図書館ならではの魅力だ。

親子連れなら6階の児童コーナーをチェック。靴を脱いで使える「おはなしコーナー」や、小さな読書スペースがあり、涼しい館内でゆっくり絵本などを楽しめる。学生向けには、2人以上で使える「グループ学習室」も。暑い日に外を歩き回らず、本に囲まれて過ごせる。やっぱり図書館って、まちの頼れる避暑スポットだ。



港区芝 5-36-4 札の辻スクエア 4～6F
月～土 9:00～20:00、日・祝・12月28日 9:00～17:00
年末年始、館内整理日、特別整理期間ほか休館



みなと commons

今年も田町に、 砂浜が帰ってくる！ 夏休みは旧三田図書館へ

旧三田図書館3階にある「みなと commons」は、砂浜をイメージした屋内スペース。海辺のようにゆるやかに過ごせる、ちょっと不思議な夏の居場所だ。

夏休み期間中は、小学生から18歳までを対象に開放。勉強や宿題をするのもよし、読書やおしゃべりを楽しむのもよし。ダンボールや画用紙、色鉛筆、カラーペンなどの工作用具も用意されていて、自由研究の作品づくりに也使えそうだ。申込不要でふらっと立ち寄れるのもうれしい。

さらに今年は、砂浜に巨大なシャコの姿をしたトンネルが登場するそう。なにそれ、気になる。2027年11月に開館予定の「港区立みなと芸術センター」に向けたプレ事業ということもあり、アーティストによるワークショップも充実。涼むだけでは終わらない、ひと夏の思い出にいかが？



夏休み砂浜開放 2026
旧三田図書館 3階「みなと commons」
港区芝 5-28-4
8月3日(月)～7日(金)、17日(月)～21日(金)、
24日(月)～28日(金)
10:00～17:00
対象：小学生～18歳
無料
申込不要、先着入場制
＊ワークショップは事前申込制



夏の涼なら、やっぱりプール！ 今年も学校プールをチェック

夏の涼といえば、やっぱりプール！ただし今年には要注意。港区スポーツセンターのプールエリアは、改修工事と設備更新のため2027年3月31日まで長期休止中だ。そこでチェックしたいのが、学校屋内プールの一般開放。港区在住・在勤・在学の人、区内の学校プールを利用できる。田町周辺なら、三田中学校、芝浜小学校、芝浦小学校あたりが候補。大人500円、小中高生100円と、気軽に使いやすい料金もうれしい。利用には水泳帽が必要で、開放日や時間は学校行事などで変更になる場合もある。行く前に公式サイトで予定表を確認してから出かけよう。

／ まちの頼れる専門家が ／
素朴な疑問に答えます！

Q：冷房で足が重い。足首・ふくらはぎのケアは？

A：足裏からふくらはぎまで動かす「巡りストレッチ」がオススメ

冷房の効いた室内で長時間座っていると、足首やふくらはぎが固まり、足のだるさやむくみを感じやすくなります。ポイントは、ふくらはぎをただ強く揉むのではなく、足首やふくらはぎを動かして、下半身の巡りを助けること。特にふくらはぎは、膨らんだ部分のすぐ下あたりをやさしくケアするのがコツです。強く押しすぎず、気持ちいい範囲で。足裏のだるさが気になるときは、ゴルフボールや栄養ドリンクの瓶を床に置き、土踏まずからかかとまわりまでゆっくり転がすのもおすすめ。仕事の合間や帰宅後に、ちょこちょこ続けてみましょう。



座った状態で片足を立て、ふくらはぎの膨らんだ部分のすぐ下あたりを確認



両手でおにぎりを握るように、やさしく包む



圧を一定に保ったまま、つま先を上げ下げ。10～20回を目安に行う



立った状態で壁や棚につま先をかけ、つま先と膝を正面に向ける



膝を伸ばしたまま、体をゆっくり前へ近づける



元の位置に戻ったら、今度は膝を曲げ、膝を壁に近づける。それぞれ20回ほど、反対の足も同じように行う

回答してくれたのは・・・



田町タワー 2階にあるカイロプラクティック「ホットカイロ田町」の院長、若田部せんせい。スタッフがみな親切丁寧。長年にわたり地域の頼れる存在として支持を得ている



Q：室内にいても熱中症になるって本当？

A：本当です。湿度が高いと、
28℃でも注意が必要。

熱中症は炎天下だけで起こるものではありません。室内でも、湿度が高いと汗がうまく蒸発せず、体の熱を逃がしにくくなります。目安は室温28℃以下、湿度60％以下。特に在宅勤務中や就寝中は、暑さを我慢せず、エアコンで室温と湿度を整えることが大切です。

寝ている間も汗をかくため、起床時にはコップ1杯の水分補給を。できれば寝る前にも少し水分をとっておくと安心です。頭痛、吐き気、ボーッとする感じがあり、涼しい場所で休んでも改善しない場合は、早めに医療機関へ相談を。

室内熱中症チェック

暑さを我慢せず、
室温・湿度・水分をこまめに確認



室温
28℃以下



湿度
60％以下



水分
起床時に

回答してくれたのは・・・



グランパーク地下1階のウエルシア内にある田町クリニックの院長。オープンからまだ浅いながらも「先生やスタッフが気さくで、診察もとてもていねい」と口コミで評判



Q：手足口病やヘルパンギーナ、大人もかかる？

A：かかります。
大人のほうがつらく出ることも。

手足口病やヘルパンギーナは、子どもに多い夏の感染症として知られていますが、大人も感染します。手足口病は、手・足・口に赤い水疱ができるのが特徴。大人では高熱や関節痛、水疱の痛みが強く出ることもあります。

ヘルパンギーナは、発熱と、喉の奥にできる小さな水ぶくれが典型的な症状。喉の痛みで食事や水分がとりにくくなることもあります。子どもの病気と思って油断せず、強い痛みや高熱、水分がとれない状態がある場合は、無理せず受診を。

「なんだか変かも」と思ったら、無理せず早めに相談を

PICKS 編集部気になるあれこれ

ご近所で、ここまで遊べる？

今年のグランパーク夏祭りは1日集中！

Summer Festival 2026

7/24（金）16:00～20:00

グランパーク

「芝浦まつり」と同じ週末に開催される、グランパークの夏祭り。今年は7月24日（金）の1日開催。そのぶん、屋台、縁日、音楽、サンバ、キッズ向けコンテンツまで、楽しさがぎゅっと詰まっている。

まず注目したいのが、キッズあそびパーク。なんとミニ新幹線「ドクターイエロー」に乗れる。これは子どもたちがうらやましい。さらに、ふわふわボールプールや、射的、キャラクターすくい、輪投げ、お菓子つかみ取りなど、夏祭りらしい遊びもたっぷり。

会場では、東京科学大学附属科学技術高等学校吹奏楽部の演奏、NTT合唱団のコンサート、人気のサンバパレードも予定。さらに今年は、テーブルマジックやギター流しが会場内を回って盛り上げてくれる。仕事帰りに一杯、家族で縁日、子どもはドクターイエロー。ご近所でたっぷり夏祭り気分を味わえる、うれしい一日になりそうだ。



思いきり遊べて
子どもたちに大人気！



17:00～



吹奏楽演奏会

17:40～



NTT合唱団コンサート

18:00～/19:15～



情熱のサンバパレード

18:30～



テーブルマジック、ギター流し



暑い日は、思いきり飲むのもあり ヒューガルデンも泡も選べるだん家

田町グランパーク内にある「だん家」は、ビールやワインと一緒に、洋風小皿料理を気軽に楽しめるビアホール。注目したいのは、飲み放題のラインナップ。なかでも気になるのが、ヒューガルデンホワイト。ベルギー生まれの白ビールで、軽やかで爽やかな飲み口が夏にぴったり。これが飲み放題に入っているお店は、意外と貴重かも。さらに、スパークリングワインは白だけでなく赤まで用意。ビール派もワイン派も楽しめる。

料理は小皿で少しづつ頼めるスタイル。大人数の宴会に対応できる一方で、ひとりでも気軽に使える懐の広さが魅力。「今日はちょっと飲みたいな」という日に、思い出したいお店だ。

だん家 田町グランパーク店
港区芝浦 3-4-2 グランパークハイツ 1F
平日 11:30～14:30、17:00～22:30 / 土・日・祝休み

